

伊里中学校

温故知新

令和2年12月8日(火)

学校便り

NO. 20 発行者：清利太志

第41回伊里地区なわとび大会 第45回伊里地区マラソン大会

12月6日(日)晴天のもと、伊里地区なわとび・マラソン大会が開催されました。なわとびは第41回、マラソンは第45回と非常に歴史のある地域行事に全校生徒で参加することができました。

なわとびでは、10分間跳び続けたバスケットボール部女子生徒5名による二重跳びが行われ、その跳ぶ姿の美しさに魅了されました。また、チーム対抗による大縄跳びでは、互いに声を掛け合って和気あいあいと跳ぶ姿が印象的でした。

マラソンでは、男女ともに自分の弱気に負けないように完走を目指しました。前日まで体調不良だった生徒も「マラソンをがんばる」と気合いが入っていて、前向きに参加しようとする姿勢が嬉しかったです。校長はゴールテープの担当でしたが、一生懸命走りきった生徒たちの表情はとてまかつこよかったです。

今回の大会では、多くの地域の方々や保護者のみなさんが運営に携わってくださり、生徒たちに温かい声援を送っていただきました。生徒たちが地域や保護者のみなさんに支えられて今まで成長してきていることを実感するとともに、生徒たちが地域のためにできることを考え、地域に貢献できる人になってもらいたいという願いを強くしました。

伊里中学校では、生徒たちとともに「学び・秩序・貢献の見える化」を進めていきます。



1Day1Hourから1Day2Hourへ ～学びの見える化～

3年生では、各班ごとに1日の家庭学習時間を記録し、記録用紙にシールを貼って「学びの見える化」を図っています。11月の取組状況を見るとほとんどの人が1日1時間以上学習しています。今月からは家庭学習1日2時間以上にアップグレードし、自分の進路を切り開くために頑張っています。1・2年生も学力と家庭学習習慣の定着に向けて取り組んでいきましょう。

